

令和3年度 第2回 四街道市史編さん委員会

会 議 次 第

日 時 令和4年2月22日 (火)

10:00~

会 場 市役所第二庁舎 第二会議室

1 開 会

2 挨拶

3 委員長、副委員長選出

4 議 題

議題1 「写真に見る四街道の歴史」について

議題2 市史編さん刊行計画について

議題3 その他

5 閉 会

資料 1

○四街道市史編さん委員会条例

平成18年12月22日

条例第33号

改正 平成31年3月26日条例第16号

四街道市史編さん委員会条例（昭和45年条例第18号）の全部を改正する。

（設置）

第1条 市は、地方自治法（昭和22年法律第67号）第138条の4第3項の規定により、四街道市史編さん委員会（以下「委員会」という。）を設置する。

（所掌事務）

第2条 委員会は、市長の諮問に応じ、次に掲げる事項について審議する。

- (1) 四街道市史の編さん（以下「市史編さん」という。）の基本方針に関する事項
- (2) 市史編さんに係る事業の計画及び運営に関する事項
- (3) その他市史編さんに関する重要事項

（組織）

第3条 委員会は、委員15人以内をもって組織する。

2 委員は、次に掲げる者のうちから市長が委嘱する。

- (1) 学識経験者
- (2) その他市長が適当と認める者

3 委員の任期は、2年とする。ただし、再任を妨げない。

4 補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

（平31条例16・一部改正）

（委員長及び副委員長）

第4条 委員会に委員長及び副委員長各1人を置く。

2 委員長及び副委員長は、委員の互選によって定める。

3 委員長は、会務を総理し、委員会を代表する。

4 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるとき、又は委員長が欠けたときは、その職務を代理する。

（平31条例16・一部改正）

（会議）

第5条 委員会の会議（以下「会議」という。）は、委員長が招集し、委員長が議長となる。

2 会議は、委員の過半数の出席がなければ開くことができない。

3 会議の議事は、出席委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

（庶務）

第6条 委員会の庶務は、規則で定める機関において処理する。

（委任）

第7条 この条例に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、市長が別に定める。

附 則

この条例は、平成19年4月1日から施行する。

附 則（平成31年条例第16号）

この条例は、平成31年4月1日から施行する。

第5条 委員会の会議（以下「会議」という。）は、委員長が招集し、委員長が議長となる。

2 会議は、委員の過半数の出席がなければ開くことができない。

3 会議の議事は、出席委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

（庶務）

第6条 委員会の庶務は、規則で定める機関において処理する。

（委任）

第7条 この条例に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、市長が別に定める。

附 則

この条例は、平成19年4月1日から施行する。

附 則（平成31年条例第16号）

この条例は、平成31年4月1日から施行する。

四街道市史編さん委員会委員名簿

任 期 令和3年4月1日～令和5年3月31日まで(2年間)

氏 名	住 所	選出区分	備考
小池 米子	大日	学識経験	再任
林 良 紀	千代田	学識経験	再任
須藤 元夫	物井	学識経験	再任
小山 美知子	物井	学識経験	再任
榎澤 和夫	美しが丘	学識経験	再任
綿貫 啓一	大日	学識経験	新任
遠山 成一	東金市東金	学識経験	新任

市史編さん刊行計画(25か年)

(新)

刊行年	平成29 西暦 2017	30 2018	平成31 令和元 2019	令和2 2020	3 2021	4 2022	5 2023	6 2024	7 2025	8 2026	9 2027	10 2028	11 2029	12 2030	13 2031	14 2032	15 2033	16 2034	17 2035	18 2036	19 2037	20 2038	21 2039	22 2040	23 2041
目録集	第2集	第3集															第4集								
史料集			近現代 3				近現代 2		近現代 1		近現代 4		近世 1	近世 2				原始 古代 中世							
本編												近現代			市制施 行 50周年 近世									原始 古代 中世	
別編					市制施 行 40周年 写真集																				市制施 行 60周年 民俗 地誌

(旧)

刊行年	平成29 西暦 2017	30 2018	平成31 令和元 2019	令和2 2020	3 2021	4 2022	5 2023	6 2024	7 2025	8 2026	9 2027	10 2028	11 2029	12 2030	13 2031	14 2032	15 2033	16 2034	17 2035	18 2036	19 2037	20 2038	21 2039	22 2040	23 2041
目録集	第2集	第3集															第4集								
史料集			近現代 3			近現代 2	近現代 1	近現代 4			近世 1	近世 2						原始 古代 中世							
本編										近現代					市制施 行 50周年 近世									原始 古代 中世	
別編					市制施 行 40周年 写真集																				市制施 行 60周年 民俗 地誌

市史編さん刊行計画

市史は、本編・別編・資料集・史料目録集から構成し、以下の年度に刊行とする。

(1) 本編 (通史)

- ①通史編3 近現代 平成38年度
- ②通史編2 近世 平成43年度 (市制施行50周年)
- ③通史編1 原始・古代・中世 平成50年度

(2) 別編

- ①写真集 平成33年度 (市制施行40周年)
- ②民俗・地誌 平成53年度 (市制施行60周年・自然誌含む)
- ③その他、随時必要と認められるもの

(3) 史料集 (仮タイトル)

- ①近現代編 資料集3 平成31年度 戦後の陸軍演習地開拓
- ②近現代編 資料集2 平成34年度 軍隊のまち四街道
- ③近現代編 資料集1 平成35年度 旭村・千代田村の誕生
- ④近現代編 資料集4 平成36年度 四街道町の成立と市制施行
- ⑤近世編 資料集1 平成39年度 詳細は資料収集状況による
- ⑥近世編 資料集2 平成40年度 詳細は資料収集状況による
- ⑦原始・古代・中世編資料集 平成46年度 詳細は資料収集状況による

(4) 史料目録集

- ①第1集 平成24年度 長岡地区井岡家文書 (刊行済)
- ②第2集 平成28年度 鹿渡地区小川家文書目録予定
⇒平成30年度へ
- ③第3集 平成29年度 諸家文書目録
- ④第4集 平成45年度 史料収集・整理状況による

※刊行計画は、資料の調査・収集状況や事業の進捗状況等により、随時見直しを行う。

◇編さん準備期間

①諸家文書目録 第3集	平成29年度
②近現代編 資料集3	平成29～31年度 戦後の陸軍演習地開拓
③四街道の歴史 写真集	平成30～33年度 (市制施行40周年)
④現代編 資料集2	平成32～34年度 軍隊のまち四街道
⑤近現代編 資料集1	平成33～35年度 旭村・千代田村の誕生
⑥近現代編 資料集4	平成34～36年度 四街道町の成立と市制施行
⑦通史編3 近現代	平成33～38年度
⑧近世編 資料集1	平成37～39年度
⑨近世編 資料集2	平成38～40年度
⑩通史編2 近世	平成39～43年度 (市制施行50周年)
⑪諸家文書目録 第4集	平成45年度
⑫原始・古代・中世編資料集	平成43～46年度
⑬通史編1 原始・古代・中世	平成45～50年度
⑭別編 民俗・地誌	平成49～53年度 (市制施行60周年)

通史編・資料集刊行内容

通史編 刊行内容	
原始・古代・中世	<p>三編に分けて構成し、第1編は旧石器時代から古墳時代が終焉するまでの日本の成り立ちと四街道の位置付けを記述します。</p> <p>第2編は律令制に基づく国家運営が萌芽し始める飛鳥時代から奈良・平安時代の政治・社会・文化などの諸様相の中での物部郷・山梨郷について記述します。</p> <p>第3編は院政期から豊臣秀吉による小田原合戦（1590年）までの関東での四街道の位置付けを記述します。鎌倉幕府・鎌倉府、北条氏・後北条氏と千葉氏一族の係りなどを中心にまとめます。</p>
近世	<p>徳川家康の関東入府から江戸時代を中心にして廃藩置県（1871年）までを領主支配の村の様子、山野、河川での人々の営み、農産加工業、交通や物資の流通、信仰などについて記述します。</p>
近現代	<p>2編に分けて構成し、第1編は明治維新の変革期から明治、大正、昭和（太平洋戦争まで）の政治、行政、産業、社会、教育、文化などと関連し、市民の暮らしと軍隊のまちの形成について記述します。</p> <p>第2編は、戦後の四街道について政治、行政、産業、社会、教育、文化などと関連し、市民の暮らしを記述します。</p>
民俗・地誌	<p>2編に分けて構成し、第1編は民俗編で、各旧村に区分して地区ごとの特性や地域相互の関連性を明らかにします。村、団地などの生活の舞台、テーマを設定して記述します。</p> <p>第2編は地誌編で土地利用の変化（市街地の拡大）、産業構造の変化、農業、工業、商業、交通体系などを中心に記述します。</p>
資料集 刊行内容	
近現代	<ol style="list-style-type: none"> 1) 旭村・千代田村の成立を中心にまとめます 2) 軍隊のまち四街道の形成を中心にまとめます 3) 演習地の開拓を中心にまとめます 4) 四街道町の成立と市制施行を中心にまとめます
近世	<ol style="list-style-type: none"> 1) 佐倉領と旗本領の支配様相を紹介します 2) 人々の暮らしや生活文化を明らかにする資料を紹介します
原始・古代・中世	<p>旧石器から縄文・弥生・古墳時代の遺跡・遺物を紹介し、古代・中世文書などの資料を収めます。</p>